

# IT講座

登校の目安 月1～4回



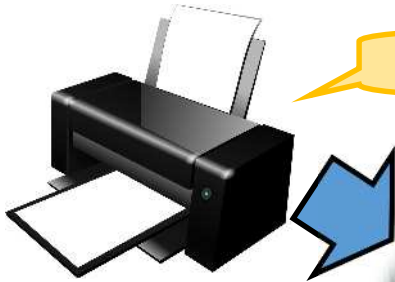
## こんな人におすすめ！

- ・パソコンが得意。
- ・登校しづらいため、スクーリングの出席回数を少なめにしたい。  
※ 定められた回数のスクーリングや、所定の手続きを行うための出席は必要です。

基本的な学習の進め方は日曜講座と同じですが、インターネットを利用したレポート提出や、スクーリング出席の代替となる視聴報告の提出ができます。

※ 自宅のパソコンやインターネットの環境によって、IT講座を履修出来ない場合もあります。また、受講希望者数によって、開講できない科目もあります。その場合は、日曜講座での履修をお勧めします。

## ～IT講座・学習の流れ～



学習用のレポートを、自宅で印刷します。



日曜日のスクーリングに参加して、学習します。

解答用のレポートにパソコンで入力し、担当の先生に送信します。  
(郵送等で提出の科目もあります。)



## ～ITコンテンツ～

スクーリングでの学習をより深め、レポートを作成するための教材です。

**細胞の発見と細胞説**

生物は小さな部品の集まり  
コルクを顕微鏡で見ると

1665年にイギリスのフックは次のような観察を行った。  
<自作の顕微鏡でコルクを見る> → いちの葉のような小さな部屋(セル)がたくさん

・セル…細胞をあらわす言葉  
※このときの小さな部屋は植物の細胞壁があつた。



コルクの顕微鏡写真      動物細胞(左)と植物細胞(右)  
理科ねとわ〜く より

**履行陣**

(1) 役割 … 履行陣は、役割分担があります。  
前衛側は基本的に攻撃役。チャンスを見つけて相手に攻撃していきます。  
後衛側は基本的に防御。後ろからストロークで相手を揺さぶり、チャンスボールを生み出します。  
もちろんこれはあくまで基本であって、前衛が守る機会もあるし、後衛が勝負を仕掛ける場面ももちろんあります

(2) ポジショニング  
下の図をみてください。まず相手の後衛側にボールがあるときの場合(このようになっています)。Bがサービスラインとネットのちょうど中間の位置にいます。逆にDは、サービスラインの1歩前に位置します。  
※Dはこれ以上前にはいるとボールを返されてしまった場合に反応ができなくなってしまいます。  
※Dはこれ以上下がってしまうとボールを返した際にネットにかかってしまう可能性があります。

